

優雅に休憩



春を迎え、暖かい本州で越冬した白鳥たちが大沼に集まっています。4月12日(月)には飛来数が1,000羽を超えました。ここで羽を休めた白鳥たちは、繁殖地であるシベリアに向かって飛び立っていきます。

会いに来てね!



ノシャップ寒流水族館で、新しいアザラシの仲間が誕生しました。3月22日(月)には「ヒロ」、3月30日(火)には「ポン」が、それぞれ出産。つぶらな腫の赤ちゃんアザラシたちは、お母さんのそばでスヤスヤとお昼寝をしたり、お乳を飲んで元気に大きくなっています。



ずっと大切に遊んでね

4月3日(土)、NPO法人ここの事務所では、「おもちゃドクター」たちが、依頼を受けたおもちゃの修理を行いました。修理を通じて物を大切にする心を育もうと、昨年7月から活動しています。修理のために“入院”したおもちゃたちは、ボランティアの手で丁寧に治療が施され、子ども達の元へ帰ります。

ズームアップ



雪解けの季節

3月下旬、北辰ダムでオーバーフローが始まりました。周囲の山から流れ込んだ雪解け水で水位が上昇したダムからは、勢いよく水がこぼれ出し、稚内に春の訪れを告げています。(ダム敷地内は危険なため、一般の方の立ち入りはできません。)

4月12日(月)、ノシャップで群来が確認され、前浜からは、海面に乳白色の帯が広がる様子が見られました。群来とは、ニシンの群れが産卵のために押し寄せ白子で海面が白濁する現象です。稚内では、おとし66年ぶりに清浜等で確認されたのに続き、去年は坂の下でも確認されていました。



今年はノシャップでも

沼川みのり公園市民農園利用者を募集中!

自然の中で農作物を作る喜びを体験しませんか?
開園初日は、野菜の苗や花の育て方講習会を開催します。畑を借りる予定がない方も参加できます。ぜひご参加ください。

場所/大字声問村字沼川

開園期間/5月22日(土)~10月31日(日)

区画面積/1区画30㎡(5メートル×6メートル)

区画料金/1区画3,000円

(4区画以上利用の場合は、1区画2,400円)

申し込み期間/5月14日(金)まで

申し込み・問い合わせ/沼川みのり公園管理運営協議会 ☎74-2077
北宗谷農業協同組合沼川支所内 ☎74-2111

市民植樹祭中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度の「市民植樹祭」は中止とします。
また、「苗木の無料配布」は延期します。

緑の募金運動

環境緑化・森林整備の推進を図るため、5月中旬から6月上旬までの期間で、緑の募金運動を行います。皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ/市農政課農林整備グループ ☎23-6476

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

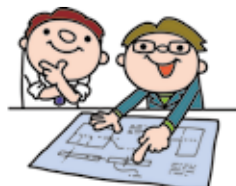
Step 7

持続可能な社会を目指した取り組み「SDGs」について、17の目標をシリーズで紹介します。



11 「住み続けられるまちづくりを」

都市には、商業施設や公共施設など様々な生活基盤があり、経済や文化の中心となっています。世界の人口の約55%が都市部に暮らし、2050年には、世界の人口の約3分の2が都市に住むと予想されています。一方、人口が集中することで、大気汚染や騒音、廃棄物などの環境問題をはじめ、急激な都市化によるスラム化、災害対策などが課題となっており、それを解決する計画的なまちづくりが大切になってきます。



地域に住む私たちが未来を想像し、自らまちづくりに参加していくことが大切です。



12 「つくる責任 つかう責任」

私たちはたくさんの資源やエネルギーを使い、多くの物を生産、消費して暮らしています。過剰な生産や消費は、資源の枯渇、廃棄物による汚染、気候変動など環境面に重大な影響を及ぼしています。これらを解決するためには、国や自治体、企業、消費者が、持続可能な生産と消費をするよう行動を変えていく必要があります。



私たち一人ひとりが、食品ロスや廃棄物の削減、リサイクルの推進、資源とエネルギーの効率的な利用に取り組む必要があります。